THE NIKKAN KENSETSU TIMES

2022（令和4）年
8月12日（金曜日）
千葉版
第15275号

昭和41年12月14日　第３種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社2022

日刊建設タイムズ

www.k-times.com

発行所　日刊建設タイムズ社
〒260-0854　千葉市中央区長洲1-33-15　タイムズビル
電　話043-225-5911　ＦＡＸ043-224-4136
Eメール info@k-times.com
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　1か月　8,316円（うち税616円）
6か月 49,896円（うち税3,696円）

千葉エンジニアリング株式会社
一貫した調査体制の充実
調査品質の向上
ASK　ME！
〒261-0005 千葉市美浜区稲毛海岸 2-1-31
TEL.043-244-2311 ホームページはこちら→

きょうの紙面

公共 旧嶺南中和田校舎利活用プロポーザル再公告 2
公共 県立151校照明ＬＥＤ化 10年間のリース契約で 2
公共 印西市／松山下公園園路改修23年度工事着手 2
民間 日鉄興和不ほか／新日本で稲毛区に共住２棟 2
公告 寛麗会／くつろぎ船橋グループホーム増築工 8
入札 ふさのくに観光道路工事を今井組で3.3億円 7

東金市

10月頃プロポ公告
旧源小学校跡地の利活用

東金市は、旧源小学校跡地の利活用事業者を選定するための公募型プロポーザルを10月にも公告し、年度内に契約を締結する方針を示した。事業期間は、2023年度から約10年間を予定。現状有姿での引き渡しを基本とし、売却や貸し付けを検討することになりそうだ。第4次総合計画と第2次都市計画マスタープランでは、首都圏中央連絡自動車道へのスマートインターチェンジ（ＳＩＣ）の設置、ＳＩＣ周辺への産業用地の整備、産業・観光・地域振興や防災力の向上を図る構想道路の整備などを掲げており、旧源小学校はＳＩＣ計画地から約2㎞、構想道路の沿道に位置する。

旧源小学校は上布田385にあり、吉台小学校との統合に伴い、同年3月末に閉校した。敷地面積は2万5269㎡。21年4月の日に閉校した。

建物は▽管理教室棟＝ＲＣ造3階建て、延べ床面積1975・9㎡、1980年3月建築▽体育館＝Ｓ造2階建て、延べ床面積864㎡、78年12月建築▽給食室棟＝ＲＣ造平屋建て、床面積99・71㎡、81年1月建築――など。

第4次総合計画の計画期間は、2021年度から10年間。また、第2次都市計画マスタープランは、同20年。

構想道路は、国道409号から、一般県道日向停車場極楽寺線・一般県道東金源線を経て、道の駅「みのりの郷東金」周辺に至る災害対策道路。

ＳＩＣに関しては、6月補正予算で、圏央道ＳＩＣ設置可能性調査業務委託費1900万円、産業用地整備調査委託費779万5000円を措置した。

成田市

計画策定支援プロポ
成田小学校 建て替え

成田市は10日、「成田小学校改築基本計画策定支援業務委託」の公募型プロポーザルを公告した。委託限度額は1433万8000円。校舎・グラウンド・駐車場・児童ホームなどの整備について検討し、「改築基本計画」を策定する。建て替え後は▽延べ床面積約9600㎡▽最大児童数778人▽学級数25――を想定。さらに、学区内で（仮称）不動ケ岡土地区画整理事業が進められていることを踏まえ、将来的に300人・8学級を追加できる計画とする。委託期間は、契約締結日の翌日から2023年3月31日まで。

成田小学校は、幸町948―1の敷地面積2万3248㎡に所在。

既存の建物は▽校舎＝ＲＣ造一部Ｓ造3階建て、延べ床面積6523㎡、1962～2009年建築▽屋内運動場＝ＲＣ造2階建て、延べ床面積1789㎡、1981年建築▽プール＝Ｓ造平屋、床面積55㎡、70年建築。

今後は、18日まで質問を受け付け、24日に回答。25～30日に参加表明書等の提出を受け付け、9月6日に書類審査結果を通知する。15～22日に技術提案書等の提出を求め、27日にヒアリングを実施。10月中旬に選定結果を通知・公表する。

臨時休刊のお知らせ

夏季休業のため、15日（月）～17日（水）付の新聞は臨時休刊とします。18日（木）付から通常発行となります。ご了承ください。日刊建設タイムズ社

茂原市

調理場の利活用事業
二段階一般競争を公告

茂原市は10日、旧中央学校給食共同調理場の利活用に係る事業者募集の二段階一般競争入札を公告した。最低売却価格は、土地5776万9700円、建物406万6700円。売却に当たっては、現状有姿で引き渡す。

旧中央学校給食共同調理場は、小林1978―34に所在。敷地面積は2740・76㎡。

建物は▽給食センター＝Ｓ造2階建て、延べ床面積1714・47㎡、1981年1月建築▽倉庫＝Ｓ造平屋建て、床面積19・87㎡、1992年建築▽ポンプ棟1＝ＲＣ造平屋建て、床面積15・6㎡、86年12月建築▽ポンプ棟2＝Ｓ造平屋建て、床面積8・79㎡、81年1月建築――など。

今後は、26日に行う現地見学会の申し込みを24日まで受け付ける。31日まで質問を受け付け、9月5日に回答。1～7日に応募書類などの提出を求め、21日に審査結果を通知。30日に入札を執行する。

旧源小学校周辺の状況について鹿間陸郎・東金市長（右）から説明を受ける熊谷知事

熊谷知事　東金市の旧源小等視察

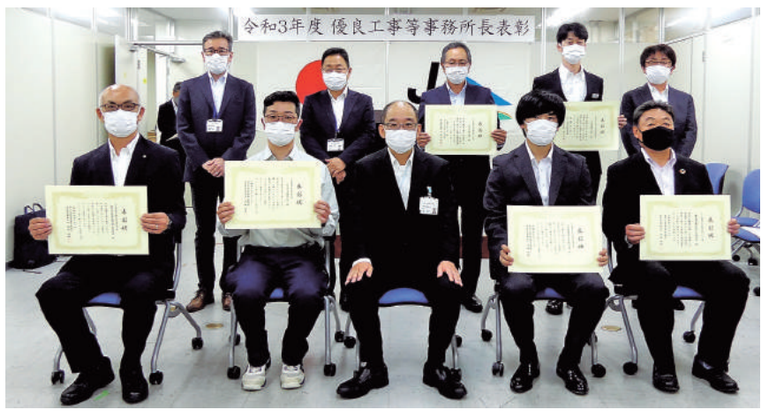
外房で企業誘致注力

熊谷俊人知事は9日、東金市の旧源小学校、銚子市沖の洋上風力発電、旭市の多世代交流施設「おひさまテラス」などを視察し、各首長と意見を交わした。視察等を終えた熊谷知事は、「東金市では旧源小学校を視察し、圏央道周辺における産業用地の整備イメージなどを直接聞いた。まずは、圏央道や銚子連絡道路等のインフラ整備を着実に行い、企業誘致などを積極的に進めていきたい」と話した。

東金市上布田385にある旧源小学校は、2021年4月の日吉台小学校との統合に伴い、同年3月末に閉校した。熊谷知事は、県内における廃校利活用の成功事例に触れた上で「圏央道に近接しているポテンシャルや土地の形状など、企業誘致に効果のあるピールを進めていきたい」と話した。

銚子市沖の約3949haの区域では、千葉銚子オフショアウィンドが発電出力約39・06万kW（1・26万kW×31基）の着床式洋上風力発電設備（風車）の建設を計画。28年9月の運転開始を目指している。熊谷知事は「風が強く吹きつける銚子沖は、風力発電のポテンシャルが高い」との見解を示し、「『風車の街』という新たなコンセプトの確立や、ブランド力の強化に注力したい」と語った。

多世代交流施設「おひさまテラス」は、地域と共に「楽しく健康になる」ためまちづくり「ウェルネスタウンＡＨＩ」の一環として、多種多様な人々が交流できる場を提供している。熊谷知事は、「多世代交流に力を入れている旭市の想いが伝わる素晴らしい施設」と所感を述べた。



浜谷事務所長（前列中央）を囲む建設産業担い手確保・育成貢献工事表彰と難工事功労表彰の受賞者

京成建設は担い手貢献
14社10人が受賞の栄誉

21年度 常総国道事務所 優良工事等表彰

常総国道事務所は7月22日、2021年度優良工事等表彰式を常総国道事務所3階会議室で開催した。優良工事関係は、総数33件の中から、優良工事4件、優秀工事技術者4人、優良下請け企業4件、優秀下請け技術者4人が選ばれた。優良業務関係は、総数31件から選ばれたもので、優良業務2件、優秀技術者2人。さらに、難工事功労3件、建設産業担い手確保・育成貢献工事3件が受賞の栄に浴した。千葉県からは、「R2国道6号牛久土浦BP土浦地区跨道橋他工事」を完成させた京成建設㈱が建設産業担い手確保・育成貢献工事表彰を受賞した。

浜谷恒平事務所長は、表彰状授与の後、「受発注者が一体となって『工事の品質確保』『働き方改革』『生産性の向上』『インフラ分野のDXの推進』などの取り組みを進めることが求められている。皆さまが後に続く方々の手本となり、優れた人材育成に努めてほしい」とあいさつした。

受賞者を代表して謝辞に立った㈱安部日鋼工業の進藤明彦取締役東京支店長は、「本日の栄誉に報いるため、これからも安全施工を第一に、誠実な施工品質はもとより、時代の要請に基づく技術開発と工法の創造に努め、社会に信用される企業として研さん・努力していく」と述べた。

謝辞を述べる安部日鋼工業の進藤取締役東京支店長

受発注者一体で取り組み　浜谷恒平事務所長 あいさつ

受賞された皆さまには、優秀な技術をもって、事業執行にご協力いただきました。

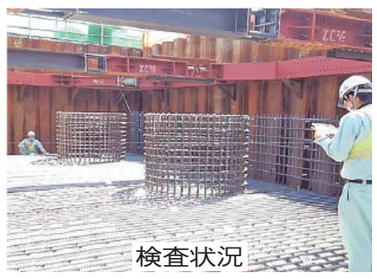
本日は、2021年度に完了した工事33件、業務31件の中から、特にさまざまな分野で貢献された工事、業務、技術者を表彰させていただきました。

当事務所が事業を担っている圏央道、東関道水戸線、牛久・土浦バイパスは、茨城県南地域の発展を担う重要な道路として整備への期待がますます高まっているところであり、これからも安全そして安心に、社会資本の整備を進めることがより一層必要となることは言うまでもありません。

そのためには、発注者、受注者が一体となって「工事の品質確保」「働き方改革」「生産性の向上、インフラ分野のDXの推進」などの取り組みを進めることが求められています。皆さまが後に続く方々の手本になって取り組むとともに、優れた人材育成に努めていただきますよう、ますますのご活躍を期待いたします。

完成

施工状況


検査状況

R2国道6号牛久土浦BP土浦地区跨道橋他工事
京成建設 株式会社　建設産業担い手確保・育成貢献工事

【工期】2021年4月1日～同年12月28日
【工事概要】一般国道6号牛久土浦バイパスのうち、茨城県土浦市中村西根地先における橋梁下部工（橋台1基）および、茨城県つくば市高崎地先におけるボックスカルバート工
【表彰理由】28歳の若手職員を監理技術者補佐、30歳の若手職員を現場代理人に配置。材料検査など、積極的に現場作業に携わらせた。
遅滞なく工事を完成させたほか、良質な構造物の構築がなされ、建設産業の担い手の確保・育成貢献に取り組んだ。

豊かな生活環境を提供する
京成建設株式会社
代表取締役　坂齊　和彦
〒273-0003　船橋市宮本 4-17-3
TEL：047-435-6311　FAX：047-435-6316
URL http://keisei-const.jp/

オフィスのパートナー
事務器　事務用品　オフィス家具
京葉事務器株式会社
本　社　千葉市中央区旭町１７-１
ＴＥＬ ０４３（２２７）８６６８代表
ＦＡＸ ０４３（２２２）６１７６
銚子店　銚子市新生２-１２-５
ＴＥＬ ０４７９（２２）３５１５代表